

# 全日本ナショナルチームメンバー・全日本ユースナショナルチームメンバー 選考基準

- 平成29年度全日本ナショナルチームメンバー及びユースナショナルチームメンバーの選考は、下記4項目の結果を基に選考委員会にて決定する。

## ※選考委員

山本副会長、齋藤専務理事、佐藤常務理事、砂古口強化委員長  
 塚田強化副委員長、川井強化副委員長、下地ナショナルチーム監督、金安アスリート・アントラージュ委員長 以上8名

- 選考ポイントランキング・・・各実施項目においてポイントを与えランキングする。

### ①【体力測定値】

評価A	10P
評価B	5P
評価C以下	0P

※実施項目は上体起こし、立ち幅とび、20mシャトルランとする。  
 ※実施項目における各評価は、別紙『項目別得点表』より  
 得点欄8～10を評価A、6～7を評価B、1～5を評価Cとする。

### ②【参考記録会】

- ゲーム毎の順位及びトータルピンでの順位に対し下記の通りポイントを与える。  
 (WORLD BOWLING 世界シングル選手権フォーマット採用)

ナショナルチームメンバー					ユースナショナルチームメンバー				
順位	1G~4G	5G	6G	G/T	順位	1G~4G	5G	6G	G/T
1位	10P	11P	12P	10P	1位	6P	7P	8P	6P
2位	9P	10P	11P	9P	2位	5P	6P	7P	5P
3位	8P	9P	10P	8P	3位	4P	5P	6P	4P
4位	7P	8P	9P	7P	4位	3P	4P	5P	3P
5位	6P	7P	8P	6P	5位	2P	3P	4P	2P
6位	5P	6P	7P	5P	6位	1P	2P	3P	1P
7位	4P	5P	6P	4P	7位以下	0P			
8位	3P	4P	5P	3P					
9位	2P	3P	4P	2P					
10位	1P	2P	3P	1P					
11位以下	0P								

- ※ゲーム毎の順位ポイントについては、スコアベースを200点とし下回った場合は反映されないものとする。
- ※各ゲームにおいて同スコアの場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。  
 なお、ポイントは次の順位のものに加え、当該選手で等分する。

- トータルピンの基準点設定

ナショナルチームメンバー(男子)		
ショート	ミディアム	ロング
1,300	1,300	1,300
(216AVG)	(216AVG)	(216AVG)

ナショナルチームメンバー(女子)		
ショート	ミディアム	ロング
1,260	1,260	1,260
(210AVG)	(210AVG)	(210AVG)

ユースナショナルチームメンバー(男子)		
ショート	ミディアム	ロング
1,260	1,260	1,260
(210AVG)	(210AVG)	(210AVG)

ユースナショナルチームメンバー(女子)		
ショート	ミディアム	ロング
1,200	1,200	1,200
(200AVG)	(200AVG)	(200AVG)

- ※各設定パターンにおいて、トータルピン基準点を上回った場合5P加点する。
- ※G/T(グランドトータル)の順位ポイントについては、スコアベースを設定しないものとする。

### ③【実績ポイント】

- 平成27年度ナショナルチームメンバー及びユースナショナルチームメンバーについては  
 在籍2年間(2015/2016)の間に開催された下記国際大会及び第17回アジア競技大会(仁川)  
 にて代表として出場し、メダル獲得を果たした選手には実績ポイント10Pを与える。  
 2014年 第17回アジア競技大会(仁川/韓国)  
 2015年 第23回アジア選手権(バンコク/タイ)  
 2016年 第24回アジア選手権(香港/中国)
- 平成27年度～平成28年度に開催されたJBC主催大会のうち、下記大会の条件に該当する選手へ実績ポイント10Pを与える。  
 (ただし、上記【実績ポイント】の1. に該当する選手を除く)  
 2016年 文部科学大臣杯 第54回全日本選手権大会 マスターズ戦 優勝者  
 2017年 文部科学大臣杯 第55回全日本選手権大会 マスターズ戦 優勝者  
 2015年 NHK杯 第49回全日本選抜選手権大会 優勝者  
 2016年 NHK杯 第50回全日本選抜選手権大会 優勝者

### ④【調査票】

- 選考会議での参考資料となる。(日頃の取り組み、練習環境等)

## ●選考方法

- 全日本ナショナルチームメンバー  
 上記①、②の合計ポイント順位により、上位5名までを選出とする  
 6位以下の合格者は③、④を含めた総合評価を基に選考委員会にて選出する
- 全日本ユースナショナルチームメンバー  
 上記①、②の合計ポイント順位により、上位3名までを選出とする  
 4位以下の合格者は③、④を含めた総合評価を基に選考委員会にて選出する

以上の選考基準にて、合格者を決定する

強化委員会	委員長	砂古口信夫
アスリート・アントラージュ委員会	委員長	金安利和